

関西学院高等部 剣月会通信 2023年11月12日

剣道部 OB・OG の皆様、ご無沙汰しております。新型コロナウイルスによる様々な制約がなくなり、剣道部の活動もようやくコロナ前の状態に戻ってまいりました。剣道部では浦先生のご指導の下、熱心に稽古を続けております。しばらくぶりになり申し訳ありませんが、剣道部の活動報告等を剣月会通信として送らせて頂きます。

【高等部剣道部の現在】

指導者) 浦 和人 (師範) 松浦克博、矢野順一 (顧問)

部員) 三年生 男子 10 人 女 3 人 二年生 男子 5 人 女子 2 人 一年生 男子 8 名 女子 3 名
合計 31 人

【活動報告】

6月2日～4日 兵庫県高校総体剣道大会 加古川市総合体育館

(2日の女子団体戦は大雨で中止となり翌週9日に姫路の県立武道館で開催)

男子団体戦：二回戦 関学5－0明石西 三回戦 5－0神戸国際 四回戦 3－0相生産
準々決勝 関学2－1神戸科技 準決勝 関学3－1東洋大姫路
決勝 関学0－1育英 準優勝 ⇒ 近畿大会出場

女子団体戦：二回戦 関学3－0加古川東 三回戦 5－0近大豊岡 四回戦 5－0甲南
準々決勝 関学2－1神戸弘陵 準決勝 関学0－3明石
三位 (優勝は明石 二位は甲子園) ⇒ 近畿大会出場

男女個人戦：男子 本郷 準優勝 (全国・近畿大会出場)

宮野 三位 (近畿大会出場)

平井 四回戦敗退 岩井 三回戦敗退

女子 福井・木村 三回戦敗退 和多田 二回戦敗退 三浦 一回戦敗退

7月16日～17日 近畿高校剣道大会 奈良県橿原公苑 体育館

男子団体戦 予選リーグ 関学1－1龍谷大平安 関学2－1和歌山工 リーグ一位

決勝トーナメント 一回戦 関学1(本数)－1彦根東

二回戦 関学1(本数)－1耐久(和歌山)

準決勝 関学2(本数)－2東洋大姫路

決勝 関学1－1育英 代表戦で育英に敗退

準優勝

女子団体戦 予選リーグ 関学3－0山城

関学4－0虎姫 リーグ一位

決勝トーナメント 一回戦 関学1－2奈良大附属

男子個人戦 宮野 ベスト8 本郷 ベスト16



7月25日～29日 玉竜旗剣道大会 福岡市総合体育館 (照葉アリーナ)

女子 一回戦 関学○(大将同士)×筑前(福岡) 二回戦 関学×(不戦一人)○岡山商大附属

男子 一回戦 関学〇（不戦三人）×修猷館（福岡） 二回戦 関学〇（ " ）×海星（長崎）
 三回戦 関学〇（大将同士）×今治精華（愛媛）
 四回戦 関学〇（不戦三人）×習志野（千葉）
 五回戦 関学×（不戦一人）〇長崎南山（長崎）
 ベスト32 長崎南山は準優勝
 ※最終日一勝は部史上初めて



8月4日(金) 全国高校剣道大会（北海道インターハイ 2023） 帯広市総合体育館

一回戦 本郷（関学）ド- 木戸（福嶋・聖光学院）
 二回戦 " メ- 豊嶋（京都・久御山）
 三回戦 " - メ小角（熊本・九州学院）



《新チームに移行》

8月2日(水)～4日(金) 奈良吉野宮滝キャンプ

8月2日～4日の2泊3日で、奈良県の吉野宮滝自然学校でキャンプを行いました。今年で3年目になります。美しい自然環境の中で、チームワーク作りを目標に、一、二年生が参加し、色々なトレーニング、食事準備、登山、川遊びなどのプログラムを行いました。また吉野の金峯山寺蔵王堂に皆で参詣致しました。

8月17日(木) 宮本武蔵顕彰高校剣道大会 美作市宮本武蔵武道館

男子予選リーグ 済美（愛媛）・岡山東商とのリーグ 一勝一敗 リーグ二位
 女子予選リーグ 琴平（香川）・中部大春日丘（愛知）との予選リーグ 一勝一敗 リーグ二位

8月20日(日) 国体近畿ブロック剣道大会 赤穂市民総合体育館

本郷（関学）が兵庫県少年男子、次鋒として出場
 少年男子の部 兵庫県 全勝で優勝 本国体（鹿児島県開催）に出場決定

8月26日(土) 兵庫県民大会 高砂市総合体育館

男子団体戦 二回戦 関学 1-1 神戸国際 代表選で敗退 シード権を失う

女子団体戦 準々決勝で滝川第二に勝利し、三位入賞 (甲子園に敗退)

9月3日(土) 兵庫県私学大会 県立武道館

女子 三位入賞 男子 A: 育英 B に敗退 男子 B: 報徳 B に敗退

9月10日(日) 西宮市青少年剣道練成大会 (ライオンズ杯) 西宮市中央体育館

男子個人戦 江見(三位)

女子個人戦 和多田(関学)優勝 三浦(関学)準優勝 深町(関学)三位 *甲子園不出場

9月20日(水)・21日(木) 中国フョナルチームが来訪、合同練習



高等部剣道部卒業生で現在、大学生の、何 臻豪君が中国フョナルチームの一員となって、中国フョナルチームの日本遠征の中で、二日間、高等部剣道部との合同練習が行われました。20日には浦師範も参加下さり、剣道を通じて国際交流を致しました。中国チームは約20名の方々が参加され、試合稽古、地稽古などを行いました。生徒たちにとって、大変、良い経験になったと思います。

9月30日(土)・10月1日(日) 阪神新人大会 西宮今津高校体育館

男子個人 優勝 五郎川(関学2年) 3位 森下(同1年)

女子個人 準優勝 三浦(関学1年)

男子団体 決勝 関学 3-1 報徳 優勝 関学

女子団体 決勝 関学 0-4 甲子園 準優勝 関学



10月8日(日) 特別国民体育大会剣道大会 鹿児島国体 2023

霧島市牧園アリーナ

本郷が兵庫県少年男子の中堅として出場(育英4名+関学1名)
1回戦 熊本県と対戦 先鋒、次鋒が敗れたのち本郷が一本勝ちし、つなぎましたが、副将、大将が引分け、敗退しました。

少年男子の結果 優勝: 鹿児島県 準優勝: 大分県

三位: 熊本県 四位: 福岡県



1 1月3日(金)～5日(日) 兵庫県新人大会 高砂市総合体育館



個人戦 男子 五郎川(2年) ベスト8

女子 三浦(1年)、深町(1年) ベスト8

男子4名、女子3名が阪神予選を勝ち上がって出場し、男子は五郎川が、育英の選手にも勝って5位に。女子は、三名出場予定でしたが、一人が急病で欠場、二名が参加し、三浦が甲子園の選手を、深町は滝川二の大將を下し、ともに5位に。



男子団体戦 二回戦 KG4-0 加古川西 三回戦 KG5-0 八鹿
四回戦 KG3-1 飾磨工

準々決勝 KG1(1)-1(2) 東洋大姫路 ベスト8

県民大会では初戦敗退で、シード権を失いましたが、何とか5位に入賞し、シードを回復しました。優勝は育英、二位は東洋でした。



女子団体戦(3人で出場) 二回戦 KG3-0 姫路西

三回戦 KG3-2 明石北 四回戦 KG3-2 尼崎北

準々決勝 KG2(4)-姫路女学院 2(6) ベスト8

もともと四名で出場予定でしたが、一名の急病で、1年生、三名での参加となり、3人とも勝たねばならない苦しい戦いでした。準々決勝では、一人も負けませんでした。不戦敗の本数で敗れました。よく頑張ったと思います。優勝東洋、二位甲子園。



今後の予定

1 2月17日(日) 神戸大学高校招待試合 (神戸大学)

2 23日(土)～24日(日) びわこ杯練成会・大会 (滋賀県湖南市体育館)

2 25日(月)～27日(水) 大野旗練成会・大会 (静岡県浜松市)

2 29日(金) 稽古納め 9:00～

1月 3日(水) 稽古初め //

4日(木)～6日(土) 関学練成会

2 20日(土) 都道府県大会兵庫県予選 (男女各一名が関学から選出されました。)

2月 12日(祝) 関学杯大会 (関学大)

2 23日(祝) 和工杯大会 (ビッグホール)

【顧問より】 松浦克博

2020年から2022年の三年間は、新型コロナウイルス感染拡大により、剣道部の活動も大きな影響を受けました。2023年度になって、観客の入場も可能になるなど制限が撤廃され、剣道部の活動も通常に戻りました。今年的一年、今の高校三年の男子チームは、大将の本郷を中心に実力のある選手が揃い、兵庫県の中でも育英高校と肩を並べるチームでありました。新チームのスタートとなった昨年の県民大会では決勝戦で育英高校を破り優勝しました。しかし、続く県新人大会では実力を出し切れず、三位に終わり、二枠あった全国選抜大会への出場を逃しました。一方、女子チームは、人数的に厳しく、県新人大会では三人チームながら三位に入賞し、多くの方からお褒めの言葉を頂きました。県新人大会の後、浦先生のご指導で、練習メニューを一新し、切返しを中心にした練習を行い、左足の修練を徹底的に行いました。約45分ほど色々な種類の切返しや打ち込みだけを行います。最初は生徒たちも苦しそうでしたが、続けるうちにみるみる剣道が変わっていき、力がついていきました。三月末には初めて大分県別府アリーナで行われる九州全体から強豪が集う練成会にも参加し、手応えを感じられるようになりました。そんな中で、年の県インターハイを迎えました。男子団体戦では、二回戦から順調に勝ち上がり、準決勝でも洋大姫路に3-1と勝利し、育英高校との決勝戦を迎えました。試合は先鋒から中堅まで引分け副将が一本を取られ、大将が引分けて、敗れましたが、次鋒、中堅戦はともに一本を取り合うなど、緊迫した試合でした。女子団体戦でも1年生二名を含むチームで準決勝まで進み、三位入賞できたのは良い結果だったと思います。男子個人戦では、本郷が決勝戦まで進み、再び育英の大将戦いました。結果敗れましたが、準優勝となり、北海道で行われる全国インターハイへの切符をにしました。また、三年生で団体戦では補欠だった宮野が育英高校のレギュラーを次々に倒して倒して勝ち上がり、準決勝で関学同士、本郷との対戦になりました。本郷は実力通りの決勝進出したが、宮野は本当によく頑張ったと思います。宮野は近畿大会個人戦への出場権を得ました。

7月に奈良県橿原市で行われた近畿大会でも、関学の活躍が続きました。まず、男子個人戦は、宮野が勝ち進みベスト8に入りました。女子団体でも予選リーグを勝ち上がり、決勝トーナメントに進出、奈良大附属に敗れましたが、健闘しました。

続く玉竜旗でも、男子チームの快進撃が続きます。男子に先立ち、女子も二回戦で岡山チャンピオンの岡山商大に敗れましたが、相手副将まで引き出す健闘でした。男子チームは、初日、二日目と難敵を倒し、三日目に残り、過去全国優勝もある千葉の習志野高校に勝利し、部史上初のベスト32に入りました。今年の長崎南山は九州大会でも勝っており、九学や大濠とならぶ強豪でしたが、関学との対戦は、一進一退の攻防となり、相手の二枚看板の副将に大将本郷が敗れはしたものの、接戦だったと思います。

8月の全国インターハイが北海道、帯広市で行われました。松浦が引率し、本郷が選手として、マネージャーとして、副主将の岩井の三名で参加いたしました。北海道とは思えないくらいの暑さでした。一回戦は福島県の選手に抜き銅で一本勝ち、二回戦は近畿大会でも個人戦で対戦した奈良大附属の大将と対戦、延長に入ってすぐ引き面を決め、近畿大会の雪辱を果たしました。続く三回戦、九州学院の選手と対戦、本郷が終始、攻め続け、相手が守る展開が続きましたが、一瞬の隙に面を打たれ、決してクリーンヒットではなかったのですが、パラパラと旗があがり、一

本を取られました。その後本郷が攻め続けますが、相手の防御が厳しく、一本負けとなりました。残念ではありましたが、内容的には本郷の方が剣道として立派だったと感じました。九州学院の選手の試合の巧さは団体戦でも発揮され、団体は九州学院の優勝でした。本郷は10月に行われた鹿児島国体に、育英の選手4名と兵庫県少年男子チームとして出場、熊本県の選手に見事な面を決め、その試合の唯一の勝利を上げました。

さて、8月になり、新チームが始動致しました。練習内容は引き続き、切り返しを中心にしたメニューが続いております。8月の県民大会では、男子が初戦敗退という結果で。スタートを切りました。女子は県民大会こそ3位という好発進でしたが、その後、諸事情で人数が確保できない苦しい状況が続いています。先日行われた。兵庫県新人大会では、何とか男女ともベスト8には入れましたが、上位チームの壁は厚く、来年のインターハイ予選に向けて、冬場にしっかり稽古をしていかなければならないと思います。

【剣月会忘年会を開催します】

コロナ以前には毎年行われていた剣月会忘年会を久しぶりに開催することとなりました。当日は学校で現役生徒との稽古会を行い、その後忘年会を行います。浦師範も参加されます。多くの皆様のご参加をお願い申し上げます。

出欠連絡等は、11月末までに、松浦（下記のメール）までお願いします。

12月9日（土） 午後3：00 稽古（高等部剣道場）現役生徒参加
午後5：00 忘年会 甲東園「チャイナ亭」 駅南踏切すぐ横

【剣月会は兵庫県剣道連盟に加入しています】

剣月会では兵庫県剣道連盟の正式団体として登録しております。剣月会を通して、兵庫県剣道連盟の主催する大会、全段位の昇段審査、称号審査受審への申し込みができます。兵庫県剣道連盟のホームページで日程を確認して頂き、だいたい、ふた月くらい前までに、松浦までご連絡ください。

※加盟には個人として年会費2000円が別途必要です。昇段や試合参加の時に払っていただければ結構です。

【顧問 矢野先生が剣道七段にご昇段されました】

顧問の矢野順一先生が、11月11日、名古屋で行われた七段審査で合格されました。おめでとうございます。

お問合せ・連絡先

松浦 克博 k-matsu@kwansei.ac.jp